

「鉄筋コンクリート構造計算規準」改定講習会（追加講習会）

主催

日本建築学会 構造委員会 鉄筋コンクリート構造運営委員会

後援（予定）

東京建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本コンクリート工学会、プレストレストコンクリート工学会、プレハブ建築協会

主旨

2010年に鉄筋コンクリート構造計算規準を改定してから8年が経過しました。この間、Q&Aサイトなどを通じて、様々なご意見を頂戴しました。そのうち、いくつかについてはウェブ上での回答だけで対応できないものが残りました。そこで今回、以下のような改定を行いました。

- ①鉄筋の付着規定に関する明確化・簡略化・緩和を行いました。
 - ・安全性検討用の平均付着応力度に関する緩和を行いました。
 - ・2段目の梁主筋をカットオフする場合の付着に関する緩和を行いました。
 - ・「カットオフ鉄筋が計算上不要となる断面」の定義を明確化しました。
 - ・曲げ降伏しない部材で、カットオフがない場合には、通し鉄筋の付着検定を行わなくてもよいことを示しました。
- ②耐震壁の枠部材や開口低減率について、本文や解説の表現、内容を見直すとともに、設計上の注意事項を充実しました。
- ③複数の杭に支持される基礎スラブで、せん断補強筋など特別の条件を満たす場合は、許容せん断力の算定にアーチ機構による α 効果を考慮できるようにしました。

④長期荷重時のひび割れと変形の計算式を単純化するとともに説明図を追加して計算式の意味を明確化しました。

今回の刊行を機会に、書籍に沿って内容をご説明する講習会を企画しました。奮ってご参加ください。

※本講習会は12月6日に東京で実施のものと同じ内容です。

参加費（テキスト代含む）

1. 日本建築学会会員 14,000円
2. 後援団体会員 16,000円
3. 上記以外 19,000円

テキスト

『鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説』（第9版）

B5判、約550頁

申込方法*

下表を参照のうえ、下記いずれかの方法でお申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けておりません。申し込み後の会場の変更はできませんので、ご注意ください。

①参加申込書（郵送）による申込み

参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書（2ページ目）と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。

②WEBからの申込み

日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください（参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要）。<http://www.aij.or.jp>

開催地・期日	会場	定員	申込方法*・申込先	参加費支払い方法
東京 2019年 2月19日(火)	砂防会館別館 (千代田区平河町2-7-4)	600名	①参加申込書（郵送）による申込み 日本建築学会 事業G 「RC規準改定講習会(追加講習会)」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL: 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチュクガツカイ ○現金書留
			②WEBからの申込み 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください。 https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=615516	○クレジットカード決済 *領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方は当日、休憩時間に受付でお渡ししますので、その旨お申し出ください。

プログラム

時間・内容	10:00~11:00	休憩	11:10~12:30	休憩	13:30~14:20	14:20~15:20	休憩	15:30~16:50
開催地・期日	RC規準概要	休	16条:付着	休	18条:床スラブ、付7:長期荷重時のひび割れと変形	19条:壁部材	休	20条:基礎
東京 2019年 2月19日(火)	市之瀬敏勝 (名古屋工業大学)	(10分)	西村康志郎 (東京工業大学)	(1時間)	市之瀬敏勝 (前掲)	小野里憲一 (工学院大学)	(10分)	花井伸明 (九州産業大学)

※司会は河野進（東京工業大学）、小室努（大成建設）が行います。

※講師は都合により変更となる場合がございます

講習会参加申込書

講習会名	「鉄筋コンクリート構造計算規準」改定講習会 (追加講習会)			東京会場
参加者 *1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分 *4	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員 *2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名 *3		所属部署		
住所	〒 - (<input type="checkbox"/> 勤務先・ <input type="checkbox"/> 自宅)			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円			
支払方法・ 申込方法 *4-6	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、本申込書 (振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、代金を添えてお申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です。)	銀行名・支店名	銀行		支店
	振込依頼人(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、 <input type="checkbox"/> に <input checked="" type="checkbox"/> を記入してください)			

*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名 (フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2：法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

*3：領収書の宛名は勤務先名とさせていただきます。ほかに宛名の指定がある場合は通信欄にご記入ください。

*4：該当区分の に を記入してください。

*5：動画配信・他講習会への参加の振り替えはできません。

*6：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄